

(学校用)

様式 A-1
(FY2018)

平成30年11月28日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岩手県立水沢高等学校・荒田 さと
2. 講師氏名: Johannes Dariel REIM
3. 同行者氏名: 村崎 遼
4. 実施日時: 平成30年11月13日 (火) 13:30 ~15:00
5. 参加生徒: 2年生 41人、 ___年生 ___人、 ___年生 ___人 (合計 ___人)
備考: (理系・理数科)
6. 講義題目: カイラル磁性体における磁気スキルミオン格子構造の安定化
7. 講義概要:

磁気スキルミオン格子構造を安定化させることによって、情報や工学など様々な分野
に応用できるという内容の講義であった。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 80 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師の方からの講義概要と専門用語の説明を生徒が調べる形式
10. その他特筆すべき事項: